

誰でも気軽に来れる、 そんな場所にしたいです

田中さんは四万十町の地域おこし協力隊として、大正駅前にぎわい拠点の運営を担当しています。

「地域のための施設なので、ふらっと立ち寄ったり、イベントや打ち合わせをする場所として利用するなど、自由に活用してほしいです。」と話をしてくれた田中さん。今後は、誰でも気兼ねなく入れるような場所にしていけることが目標だそうです。



田中 大夢 さん

小さなまちにある、みんなの居場所。 ～大正駅前にぎわい拠点～



／ こんなイベントやってます ／

☆ オレンジカフェ



「オレンジカフェ」は、誰でも気軽に参加できる憩いの場で、毎月第3土曜日に開催されています。認知症について考えながら、さまざまなテーマに沿ったワークショップを開催しており、写真は新聞バッグづくりをしたのときの様子です。

息抜きの日として、楽しく語り合いながら過ごすことができるイベントです。

☆ 年越しふるまいそば



大みそかに大正駅前にぎわい拠点前にて無料でそばを提供している「年越しふるまいそば」。

EKIMAEHOUSE SAMARU（えきまえハウスサマル）の小野さんを中心に行っており、地域の方が年末詣の際に通る駅前でそばをふるまうことにより、町を少しでも盛り上げたいという思いから始まりました。年の瀬の恒例行事です。

－大正駅前にぎわい拠点－

所在地：四万十町大正558-1

営業日：金、土、日、月曜日

営業時間：10：00～16：00（12：00～13：00を除く）

お問い合わせ先：27-0020

〈レンタサイクル〉

料金：2時間ごと500円（1日上限1500円）

保有台数：4台（大人用3台、子ども用1台）

返却場所：大正駅前にぎわい拠点、谷脇酒店（打井川）、ふるさと交流センター（昭和）

※谷脇酒店（打井川）は、日曜日お休みです。



Facebook



予

土線の土佐大正駅の真正面にある大正駅前にぎわい拠点（以下、にぎわい拠点）は、今年でオープンしてから十周年を迎えます。完成した当初は別の場所にありましたが、二〇一五年七月に現在の場所へ移転。地域おこし協力隊として活動していたメンバーたちを中心に食堂・民宿だった建物をリフォームしました。

にぎわい拠点には、地元の子どもから大人までさまざまな年代の方が訪れます。観光案内所としての役割も果たしており、駅の真正面という立地から、汽車の待ち時間に使用する観光客などが立ち寄る姿もしばしば見られます。

さらに、にぎわい拠点ではレンタサイクルを利用することができます。地域おこし協力隊が作成したサイクリングマップを参考にし、大正の街中や梶原川沿い、時間に余裕がある方は打井川方面など、離れたスポットにも足を運ぶことが可能です。

また、さまざまなイベントも開催されており、まさに大正地域のにぎわいをつくりだす「拠点」となる場所です。